

『日本労働研究雑誌』 総目次

2020年1～12月号 (No.714～725)

(提 言)

労働研究における行動経済学の有効性	大竹 文雄	714
就活サービスのパラドックス	阿部 正浩	716
貧しい若者も安心して住める東京に	齊藤 誠	718
無償労働の再定義へ	野川 忍	719
チームの多様性を活かす阿吽の呼吸	村瀬 俊朗	720
なぜ「学び直し」?	立田 慶裕	721
日々の実践に潜むバイアスへの意識を	鶴沢由美子	722
賃金の上がり方は、なぜ違うのか	久本 憲夫	723
「理論」の学びと「学習棄却」の重要性	佐藤 博樹	724
管理職はどう決める?	八代 充史	725

(論 文)

〈行動経済学と労働研究〉		
行動経済学が労働研究に与える影響	森 知晴	714
行動経済学から読み解く長時間労働	黒川 博文	714
行動科学の視点から見た行動経済学	亀田 達也	714
〈2019年労働政策研究会議報告〉		
〈パネルディスカッション●外国人労働者をめぐる政策課題〉		
外国人労働者をめぐる政策課題——労働法の観点から	早川智津子	715
特定技能制度の性格とその社会的影響——外国人労働者受け入れ制度の比較を手がかりとして	上林千恵子	715
労働需給ボトルネック発生メカニズムと国際・国内移動の経済効果の分析——労働市場と外国人労働者政策の日独比較研究から	井口 泰	715

外国人労働者をめぐる政策課題…… 指宿 昭一	715
〈自由論題セッション●労務管理・労働政策分科会〉	
副業・兼業労働者に係る給付基礎日額の算定基礎についての検討	雨夜真規子 715
高齢社員の戦力化と賃金制度の進化——仕事基準の基本給が選択される条件とは	藤波 美帆・鹿生 治行 715
〈自由論題セッション●労働組合・労使関係分科会〉	
女性役員の選出と育成——企業別組合を中心に	後藤 嘉代 715
労働組合へ加入する要因は何か?——オープンショップ制労組の事例研究より	西尾 力 715
〈産業としての就職活動〉	
大学におけるキャリア支援・教育の現在地——ビジネスによる侵蝕,あるいは大学教育の新しいかたち?	児美川孝一郎 716
大学就職部の役割と変遷	大島 真夫 716
就職情報誌から就職情報サイトへの移行がもたらさなかったもの——大卒者の就職・採用活動における役割をめぐって	香川 めい 716
新卒採用の外部化は何をもたらすのか——2020年新卒採用に関する質問票調査から	西村 孝史・島貫 智行 716
〈東京圏一極集中による労働市場への影響〉	
労働市場「東京」の特徴	田中 喜行・東 雄大・勇上 和史 718
東京大都市圏における女性の生活空間	由井 義通 718
企業はなぜ東京に集中するのか——経済地理学の視点から	水野 真彦 718
東京圏における地域格差——産業・職業・意識	安井 大輔 718
地方労働市場と地方高卒・大卒出身者のライフコース——地方女性自営業の創業事例をふまえて	石井まこと 718
地方都市でなりわいを創る——大分県佐伯市にみる	

雇われない働き方の可能性…………… 中澤 高志 718	ンス…………… 篠原さやか 722
〈無償労働と有償労働の間〉	情報処理通信技術分野の女性労働の実態と女性労働
無償労働の経済的評価…………… 橋本美由紀 719	拡大のための考察…………… 平田 貞代 722
「無償」労働と賃金…………… 皆川 宏之 719	超高齢社会におけるジェンダー化された職業として
介護手当と家族介護——ドイツの動向から考える	の看護職——その現状と働き方… 佐藤 典子 722
…………… 森 周子 719	女性医師の活躍を阻むものはなにか
家事と仕事をめぐる夫婦の関係…………… 永井 暁子 719	…………… 深見 佳代 722
労働の動機づけにおける金銭的報酬と非金銭的報酬	社会福祉士の労働状況——女性労働者に着目して
の役割…………… 村山 航 719	…………… 白旗希実子 722
〈チームワーク〉	女性教員のキャリア形成をめぐる諸相と教員育成政
問題解決のための協働——日本企業における小集団	策の今日の問題…………… 木村 育恵 722
活動の歴史…………… 小川 慎一 720	司法制度改革は弁護士のジェンダー差を改善したの
チームの有効性とその規定要因——心理学のパス	か?…………… 中村真由美 722
ベクティブから…………… 山口 裕幸 720	女性の管理職昇進——それは企業の本気の人材育成
チームワークの効果と課題——組織の経済学の観点	あってこそ…………… 大内 章子 722
から…………… 石原 章史 720	政治家というキャリア——議員職のジェンダー分析
コンフリクト・マネジメント・フレームワーク——	…………… 三浦 まり 722
近年のコンフリクト研究に対する文献研究より	〈あらためて賃金の「上がり方」を考える〉
…………… 宍戸 拓人 720	社会・経済の環境変化が賃金に与える影響について
日本企業における協働のあり方——チームと個人の	——高齢化, グローバル化, 技術革新によるスト
関係性に注目して…………… 太田 肇 720	レステスト…………… 小野 浩 723
職場におけるダイバーシティとパフォーマンス——	報酬管理と組織業績——業績給(Pay for Performance)
既存研究のレビューと今後の方向性	研究についてのレビューから…… 江夏幾多郎 723
…………… 谷川 智彦 720	フランスにおける賃金決定——産業別労働協約と企
ノンテリトリアル・オフィスの空間設計と身体作法	業レベルの団体交渉との微妙な関係
——流動的再場所化による創造的チームワークの	…………… 鈴木 宏昌 723
達成… 松永伸太郎・梅崎 修・藤本 真・	企業業績と賃金決定——賞与・一時金の変遷を中心
池田 心豪・西村 純・秋谷 直矩 720	に…………… 荻野 登 723
〈学び直し〉	日本における「賃金」の集団的・個別的不利益変更
「学び直し」に至る施策の変遷…………… 岩崎久美子 721	の手法と限界——なぜ賃金は引き下げにくいのか
社会人の学び直し——オンライン教育の実態と課題	…………… 朴 孝 淑 723
…………… 向後 千春 721	労働者にとっての仕事の報酬——労働者は賃金で報
政策としての「リカレント教育」の意義と課題——	われたいと思っているのか…………… 田中 秀樹 723
「教育を受け直す権利」を足がかりとした制度設計	柔軟な働き方は賃金をどう変化させるか
にむけて…………… 佐々木英和 721	…………… 森川 正之 723
フランスにおける職業キャリア途上の職業訓練制度	〈スキルの継承・伝承〉
…………… 鈴木 俊晴 721	スキルの承継・伝承問題をとりまく今日的な課題に
リカレント教育の経済への影響…………… 田中茉莉子 721	関する論点整理…………… 神林 龍 724
世界の変容の中での日本の学び直しの課題	熟練技の特性と次世代への継承, 育成における課題
…………… 本田 由紀 721	…………… 森 和夫 724
〈専門・管理職の女性労働〉	熟達したホワイトカラーの実践的スキルとその継承
女性研究者のキャリア形成とワーク・ライフ・バラ	における課題…………… 楠見 孝 724

実践共同体による実践知の創造・共有・継承
 …………… 松本 雄一 724

〈変化する管理職の役割と地位〉
 管理職の役割の変化とその課題——文献レビューによる検討…………… 坂爪 洋美 725

日・米・中の管理職の働き方——ジョブ型雇用を目指す日本企業への示唆
 …………… 久米 功一・中村 天江 725

大学上級管理職の経営能力養成の現状と今後
 …………… 両角亜希子 725

管理職への昇進の変化——「遅い昇進」の変容とその影響…………… 佐藤 香織 725

管理職昇進をめぐる男女間不平等と国際比較——労働市場と福祉国家… 竹ノ下弘久・田上 皓大 725

雇用環境の変化と管理監督者——スタッフ職の管理監督者性を中心に…………… 沼田 雅之 725

管理職の健康——他職種との比較、時代的変遷、今後の課題…………… 田中 宏和・小林 廉毅 725

(論文要旨)

〈2019年労働政策研究会議報告〉
 〈自由論題セッション●労務管理・労働政策分科会〉
 出産後3年間の就業継続がもたらすキャリア効果とその要因——第一子の出産時期に着目して
 …………… 御手洗由佳 715

委託離職者訓練における訓練施設の取り組みと受講者の就職…………… 藤本 真 715

〈自由論題セッション●労働組合・労使関係分科会〉
 抑制された月例賃金とボーナスにおける企業内労働組合の役割…………… 西尾 功 715

(紹介)

〈産業としての就職活動〉
 大学新卒採用における労働問題…………… 佐々木 亮 716

移民の経済分析の研究動向——マリエルポトリフトと労働者の代替の弾力性…………… 笹原 彰 716

(論文(投稿))

保育所がもたらす母親の就業促進効果——認可保育所が提供するサービスに注目して
 …………… 中山 真緒 719

(研究ノート(投稿))

組織から見た自己啓発支援の効果性への影響要因
 …………… 佐藤雄一郎・末廣 純子 714

期間・時間・呼称から考える多様な雇用形態——無期短時間正社員の可能性
 …………… 小前 和智・玄田 有史 716

社会保障制度の所得保障と労働条件規制の関係の検討——イギリスとドイツの近年の法政策の変遷を参考に…………… 安部 愛子 716

育児休業取得期間が復帰後の女性の仕事満足度に与える影響…………… 奥井めぐみ 725

(エッセイ)

〈平成の労働市場〉
 労働市場の全体的な動向…………… 太田 聡一 717

賃金…………… 石田 光男 717

賃金格差…………… 玄田 有史 717

正規・非正規労働…………… 今野浩一郎 717

女性労働…………… 大沢真知子 717

若者・無業者…………… 小杉 礼子 717

高齢者労働…………… 清家 篤 717

外国人労働…………… 中村 二郎 717

均等問題…………… 浅倉むつ子 717

離職・失業…………… 八代 尚宏 717

ワーク・ライフ・バランス…………… 佐藤 博樹 717

能力開発…………… 佐藤 厚 717

労使関係…………… 仁田 道夫 717

労働災害…………… 西村健一郎 717

労働政策…………… 菅野 和夫 717

(学界展望)

労働法理論の現在——2017～19年の業績を通じて
 …………… 大木 正俊・川口 美貴・野田 進・橋本 陽子 716

(ディアローグ)

労働判例この1年の争点
 …………… 山田 省三・両角 道代 724

(座談会)

AIは働き方をどのように変えるのか
 …………… 池田 心豪・貞松 成

(講演)

〈AIは働き方をどのように変えるのか〉
 機械と協働する作法…………… 原 有希 714
 ケアワークを担うAI…………… 貞松 成 714

(労働政策の展望)

日本のOJTとPIAAC調査…………… 三谷 直紀 716

(書評)

井川志郎 著『EU経済統合における労働法の課題——国際的経済活動の自由との相克とその調整』…………… 石田 信平 714
 上林憲雄・平野光俊 編著『日本の人事システム——その伝統と革新』…………… 島貫 智行 717
 呉学殊 著『企業組織再編の実像——労使関係の最前線』…………… 仁田 道夫 718
 黒岩容子 著『EU性差別禁止法理の展開——形式的平等から実質的平等へ、さらに次のステージへ』…………… 龔 敏 720
 島田陽一・三成美保・米津孝司・菅野淑子 編著 浅倉むつ子先生古稀記念論集『「尊厳ある社会」に向けた法の貢献——社会法とジェンダー法の協働』…………… 櫻庭 涼子 722
 松永伸太郎 著『アニメーターはどう働いているのか——集まって働くフリーランサーたちの労働社会学』…………… 阿部 真大 723
 中村天江 著『採用のストラテジー』…………… 服部 泰宏 724
 多喜弘文 著『学校教育と不平等の比較社会学』…………… 垂見 裕子 725
 尾形真実哉 著『若年就業者の組織適応——リアリティ・ショックからの成長』…………… 安達 智子 725

(読書ノート)

安達智子 著『自分と社会からキャリアを考える——現代青年のキャリア形成と支援』… 永作 稔 719
 梅崎修・池田心豪・藤本真 編著『労働・職場調査ガイドブック——多様な手法で探索する働く人たちの世界』…………… 富田 安信 720
 酒井正 著『日本のセーフティーネット格差——労働

(論文 Today)

ハイパフォーマンス・ワーク・プラクティス(HPWPs)が障害者雇用率と障害者のウェルビーイングにもたらす影響…………… 丸山 峻 714
 情緒的サポートによる違い——ワーク・ファミリー・コンフリクトと、ワーキングマザーの就業による罪悪感…………… 花堂奈緒子 716
 消えた格差——ジェンダー・バイアスが「存在すること」と「見えること」のあいだ…………… 鈴木 恭子 717
 育休給付金が世帯の労働供給と子供の長期的アウトカムに与える影響…………… 浅川 慎介 718
 低賃金労働者を巡る労働法制と所得保障法制の接点——イギリス・ユニバーサルクレジットが提起する課題…………… 林 健太郎 719
 M&Aの統合におけるマネジメントの様々な役割——従業員の抵抗を緩和するため誰が・いつ・何に関与すべきか…………… 三浦友里恵 720
 なぜ男女差別は起こるのか?——差別の動学理論と実証分析…………… 鳥谷部貴大 721
 「私に今必要なのは仕事!」——ペアレンティング・エデュケーションにおける行動主義的ソリューションと構造的課題、そして隠れたカリキュラム…………… 柳 煌 碩 722
 従業員の沈黙と発言における「構造的対立」——従業員の沈黙と発言研究のディシプリンの統合…………… 辺見 英貴 723
 金融危機の雇用への影響——企業が直面する資金制約からの考察…………… 福田 皓 724
 労働基準に関する法における精神的ハラスメント規定の改正——ジェンダーへの一層の感度を求める呼びかけは聞き入れられるか?… 日原 雪恵 725

(フィールド・アイ)

シェアリング・エコノミーが普及した訳と法的対応(北京から③)…………… 仲 琦 714
 留学の終焉の時代?(ミュンヘンから①)…………… 小西 啓文 716
 ドイツでも「ワーク・ライフ・アンバランス」(ミュンヘンから②)…………… 川田 知子 717

異邦人としての目から見た社会国家ドイツ（ミュンヘンから③）	小西 啓文	718
連帯の崩壊？（ミュンヘンから①）	後藤 究	719
ドイツ版「守破離」の思想？（ミュンヘンから②）	後藤 究	720
Dogmatik との対峙？（ミュンヘンから③）	後藤 究	721
ニューヨークのロックダウンを経験して（ニューヨークから①）	大理奈穂子	722
アメリカでの求職と就労について（ニューヨークから②）	大理奈穂子	723
アメリカ女性学の現在（ニューヨークから③）	大理奈穂子	724
「拍手」で伝えるケア労働者への感謝？——イギリスでのコロナ感染者の拡大と高齢者介護（ブリストルから①）	山下 順子	725

（発 表）

第43回（令和2年度）労働関係図書優秀賞	725
第21回（令和2年度）労働関係論文優秀賞	725